

本件連絡先

泉南市 産業観光課 担当:高山、濱口

TEL:072-483-9974 Mail: nourin@city.sennan.lg.jp

平成 28 年 1 2 月 6 日

泉南市報道提供資料

泉佐野市政記者クラブ 各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦
(広報担当 明石)**【泉南市 地方創生事業】****「泉南」生まれ、「近大」育ちのアナゴが里帰り！****がんばっています！ 産官学連携 泉南アナゴ養殖プロジェクト****【岡田浦漁業協同組合】×【近畿大学水産研究所】×【泉南市】**

泉南市が実施する地方創生事業の一環として、今年 3 月、アナゴの養殖研究を行っている近畿大学水産研究所の技術指導のもと、泉南市にある岡田浦漁業協同組合が伝統あるアナゴを養殖する事業に着手しました。

大阪湾でアナゴを養殖するうえでの一番の課題は夏場の高い水温。27℃で死亡してしまいます。

そのため、地元漁協では、今年4月に泉南沖で捕獲し、岡田漁港で育てたアナゴの稚魚約 1,000 匹を、7 月に近畿大学水産研究所富山実験場（富山県射水市）へ輸送しました。同実験場では、夏場でも 23℃程度の水温での飼育が可能で、この取り組みは、季節に応じた養殖基地の変更を行い、夏場の水温上昇によるアナゴの成長阻害を回避するための経営モデルの検証を目的としています。

来る 12 月 8 日（木）（13 時頃予定）には、夏場を富山県で過ごし、大きく育った「泉南生まれ近大育ち」のアナゴが元気に里帰りします。

里帰りしたアナゴは、限定 100 セットのふるさと納税返礼品として、たれ焼き・白焼きに加工して、一般にお披露目する予定です。

【参考】

○泉南市は、大阪府内の市町村でアナゴ漁獲量第 1 位。

○アナゴは泉南市の伝統の証。

泉南市マスコットキャラクター「泉南熊寺郎」

の右手の刀はアナゴがモチーフ

○漁獲量は減少の一途をたどっている。

（平成 16 年：140t→平成 25 年：25t）



泉南市マスコットキャラクター

「泉南熊寺郎」（H27.10）：右手には「アナゴの刀（穴子丸）」